

令和5年9月 青葉区議員団会議

次 第

日時：令和5年9月6日（水）14時30分～
（青葉区役所4階会議室及びWeb会議）

議長 青木 マキ 議員

報告事項

- ・青葉区北西部における連節バス導入を通じた取組について（資料1）
【都市整備局都市交通課】
- ・地域交通の確保に向けた実証実験の実施について（資料2）
【都市整備局都市交通課】

その他

- ・青葉警察署管内の情勢について（資料3）
【青葉警察署】
- ・青葉区火災・救急状況（令和5年8月29日現在）（資料4）
【青葉消防署】

資料配付

- ・横浜市人口ニュース（令和5年8月1日現在）（資料5）

青葉区北西部における連節バス導入を通じた取組について

(バス路線の維持・充実に向けた走行環境整備事業の進捗状況について)

本取組の路線再編案及び今後の進め方について報告します。

1 取組の背景及び目的

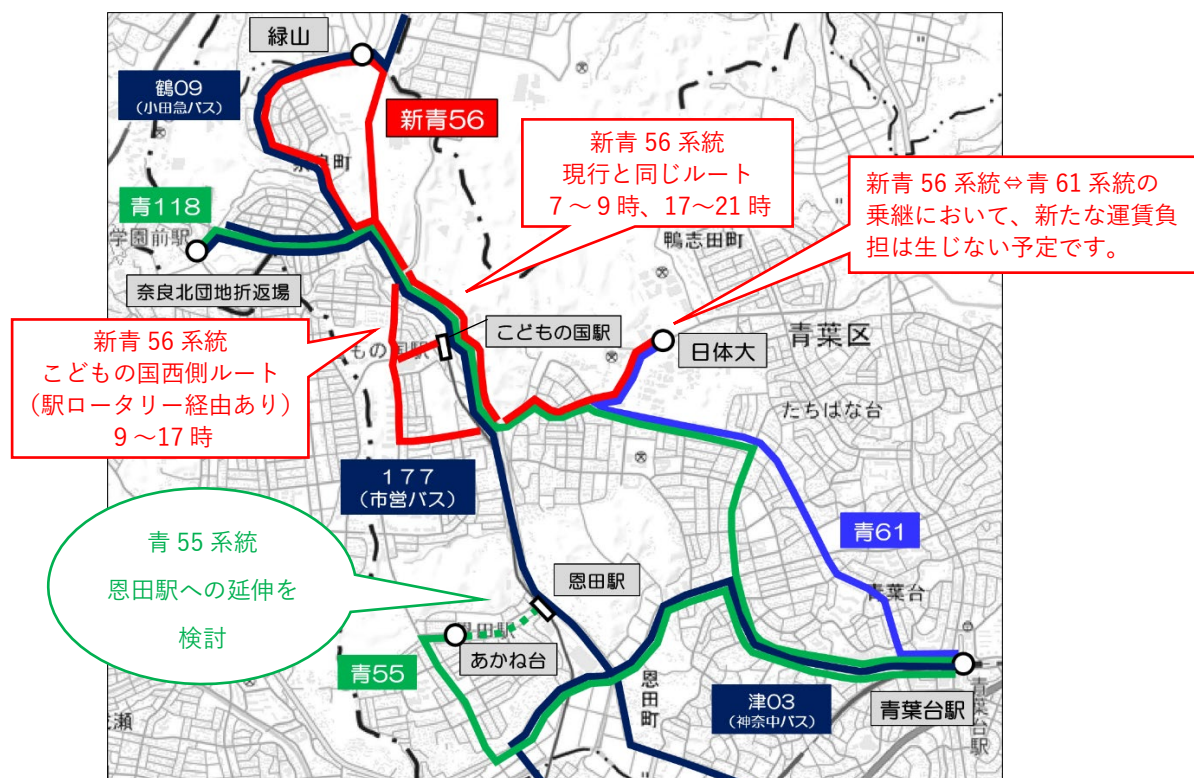
近年、少子高齢化や生活スタイルの変化等により、バスの利用者は減少しています。また、大型二種免許保有者の減少・高齢化により、バス乗務員も不足しており、利用実態に合わせたバス運行便数の調整（減便等）が必要な状況です。

加えて、コロナ禍によるテレワークや外出を控える傾向もあり、路線バスの収支状況はより厳しい状況になっており、利用者の減少→収支悪化→減便→さらなる利用者の減少という悪循環が生じかねません。

そこで、横浜市と東急バス(株)は、運行本数の多い路線に連節バスを導入し、輸送力を確保しつつ許容できる範囲で便数を減らすことで、生み出されたバス事業者の経営資源を他の路線に再配分し、エリア全体のバスネットワークを可能な限り維持することを目指しています。

2 路線再編案について（別紙参照）

- ・再編のポイント① 青 61 系統に連節バスを導入します。
- ・再編のポイント② 青 56 系統のルート変更を実施し、こどもの国駅周辺へのアクセス性を向上します。
- ・再編のポイント③ 青 55 系統・青 118 系統の運行本数を維持します。また、青 55 系統について、起終点を恩田駅に延伸することを検討します。



3 今後のスケジュールについて

- ・令和5年9月下旬 東急バス(株)と細目協定を締結予定
- ・令和6年1月ごろ ダイヤと併せて再編内容を地元へ周知（回覧を想定）
- ・4月 連節バス（青61系統）運行開始

（参考）これまでの地元等との調整について

- ・令和2年度 地元調整開始
- ・令和4年1月 東急バス(株)と実施概要や役割分担などを定めた基本協定を締結
- ・令和4年12月
～令和5年1月 対象路線の利用者や沿線住民等を対象とした意見募集を実施
(本取組について約8割の方が「必要」「どちらかといえば必要」と回答)
- ・令和5年3月 東急バス(株)と事業計画や役割分担などを定めた事業協定を締結
- ・令和5年3月下旬 各連合定例会にて意見募集結果の共有、回覧
※対象の連合→奈良連合・奈良北連合・恩田連合
青葉台連合・中里北部連合
- ・5月27日 奈良・恩田連合定例会にて路線再編案の提示
- ・6月7、21日、7月9日 玉川学園台自治会と路線再編案に関する打合せ
- ・7月29日 奈良連合定例会にて路線再編案の再説明
- ・8月上旬～ 奈良連合及び恩田連合にて再編案の資料の回覧
- ・9月4日 バスネットワーク会議にて再編案を報告

【連節バスの概要】

- 導入車種 : 日野ブルーリボン
ハイブリッド連節バス
- 諸元（長さ×幅）：約18m×約2.5m
- 乗車定員 : 113人

連節バスのイメージ写真



青葉区北西部バス路線の再編案について

令和5年7月
横浜市都市整備局都市交通課

昨年の冬に実施したバス路線再編に関する意見募集の結果を基に、以下の内容で検討を進めています。 ※実施する取組の内容は、関係者との協議や将来的な利用状況に応じて変更となる場合があります。

再編のポイント① 青61系統に連節バスを導入します。

再編のポイント② 青56系統のルート変更を実施し、こどもの国駅周辺へのアクセス性を向上します。

再編のポイント③ 青葉区北西部路線（青55系統・青118系統）の運行本数を維持します。また、青55系統について、起終点を恩田駅に延伸することを検討します。

青葉区北西部のバス路線の現状

【青61系統】

- ・利用人数が多く、高頻度で運行している路線です。
高頻度の運行であるため、乗務員の確保が課題となっています。

【青56系統】

- ・乗務員不足に加え、周辺路線と比較し、利用者が非常に少なく、
運行距離が長い路線です。
赤字路線であり、**取組が行われないと減便、廃止の可能性が高い状況**です。

【青55系統・青118系統】

- ・利用人数の減少や乗務員不足により、利用実態に応じた利用便数の調整
(減便等)が必要な路線です。**取組が行われないと減便の可能性が高い状況**です。



②青56系統 乗継を伴う路線の維持・増便

- ・起点を青葉台駅から日体大に変更し、運行を効率化します。
※奈良橋、徳恩寺前、内田の3停留所は東急バスの路線は運行しなくなります。
- ・日体大での乗継を伴いますが、**増便し、運行間隔を約40～60分間隔**にします。
※日中4時間運行していないダイヤを解消します。
- ・運行ルートを変更し、**こどもの国駅や商業施設へのアクセス性向上**を図ります。

●青56系統の運行間隔（目安） ※取組後は新青56系統の運行間隔を記載	
再編前	再編後
約1～4時間間隔（13便）	約40～60分間隔（20～25便）
●新青56系統の所要時間（青葉台駅～緑山まで）	
取組前	取組後
約28分	約28分+乗継時間(ルート①、7～9時/17～21時) 約35分+乗継時間(ルート②、9～17時)

※青56系統のルートと時間帯の組み合わせは変更となる場合があります。

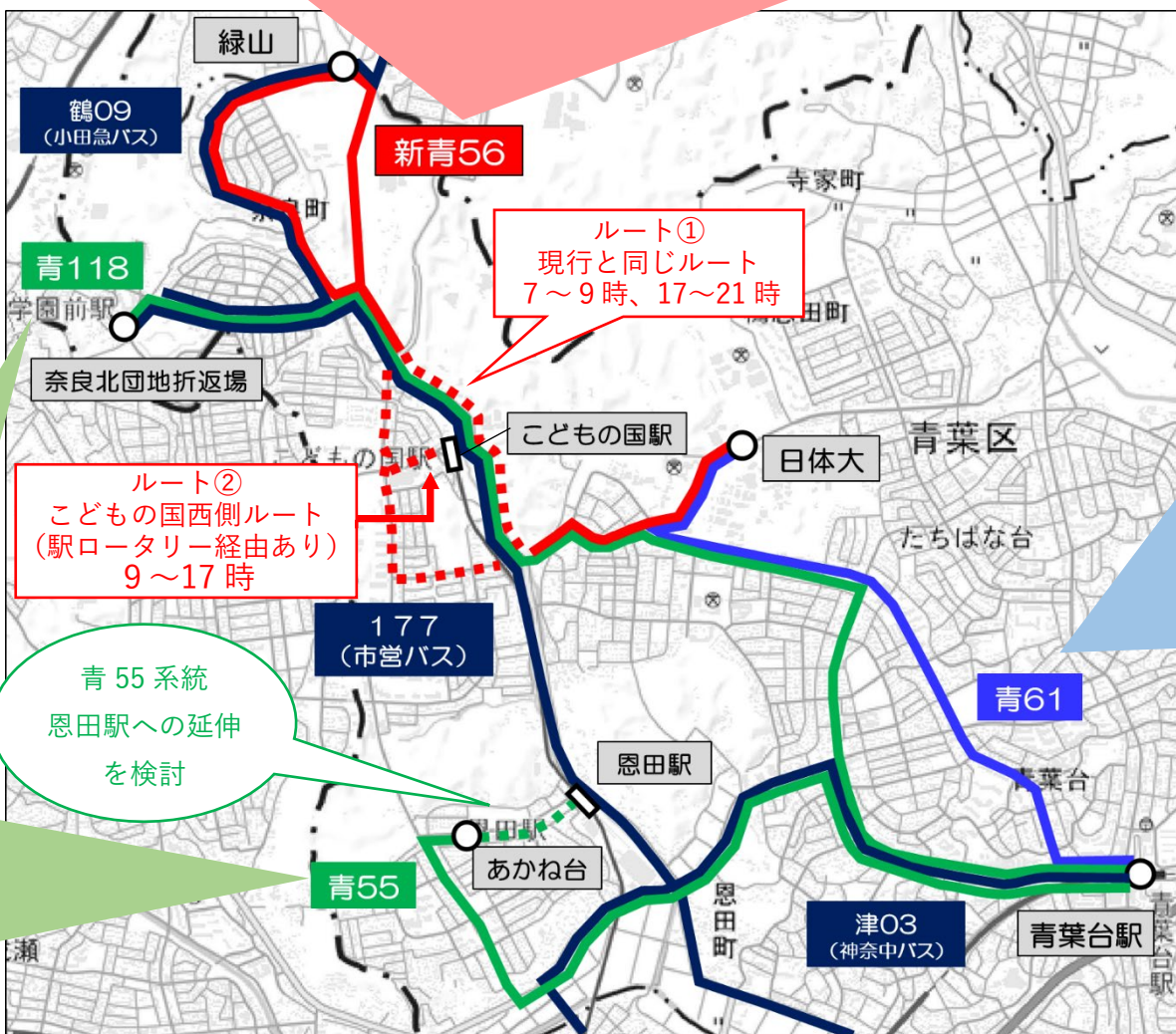
●乗継負担を軽減する取組について

- ・日体大が**バリアフリー対応の待合施設（トイレ併設・冷暖房完備）**を整備します。
- ・(新)青56系統⇄青61系統の乗継において、新たな運賃負担は生じない予定です。
(ただし、ICカード利用に限ります。)
- ・「青葉台駅⇄日体大」路線は、5～9分間隔で運行していますが、スムーズな乗り継ぎとなるような運行ダイヤの工夫を行う予定です。

日体大待合施設のイメージ図



待合施設



①青61系統 連節バスの導入

- ・**連節バスを導入**し、輸送力を確保しつつ利便性を損なわない範囲で運行便数を減らすことで、バス事業者の経営資源を生み出します。

●「青葉台駅⇄日体大」の運行間隔（目安） ※最小・最大の運行間隔を記載		
	取組前	取組後
朝	4～5分間隔	5～7分間隔
昼	4～7分間隔	5～8分間隔
夜	5～8分間隔	5～9分間隔

連節バスのイメージ写真



③北西部周辺路線（青55・青118系統）の維持

- ・利用者の減少や乗務員不足により、減便等が必要な東急バスの路線について、**運行本数を維持**します。
- ・**青55系統について、起終点をあかね台から恩田駅に延伸することを検討**します。

●青55系統・青118系統の運行本数	
取組前	取組後
減便等の可能性	運行本数の維持
●青55系統の起終点の変更	
取組前	取組後
あかね台	恩田駅（検討中）

今回提示した再編案に関して、ご意見等ございましたら、下記お問合せ先までご連絡ください。

【お問合せ先】
横浜市都市整備局都市交通課
TEL:045-671-3800
メール:tb-chikikotsu@city.yokohama.jp

1 趣旨

少子高齢化や新型コロナウイルス感染症拡大の影響などによる生活様式の変化に伴い、公共交通利用の減少に伴い路線バスの減便が加速しており、地域の移動手段に大きな影響を及ぼしています。これに加えて、起伏が多い住宅地が広がっている郊外住宅地などでは、日常生活圏にある生活サービス施設（スーパーや病院）等への移動やバス停までの徒歩移動に課題があるなど、高齢者を中心としたニーズに対応できる新たな移動手段の確保が求められています。

本実証実験では地域の生活サービス施設と連携し、外出のきっかけづくりにも取り組むことで、移動総量の増加やそれに伴う健康増進、経済効果、環境負荷低減などの多面的な付加価値のある移動サービスを実現させ、まちの魅力・価値向上を目指すものです。

2 実証実験の概要

【移動サービスの事業形態】 区域運行によるデマンド交通

【車両の愛称】 あおばGO！（普及啓発の取組として、地域の小学生から愛称を募集しました）

【期間】 <第1期> 令和5年9月15日から11月30日（月～金曜9時から20時）

<第2期> 令和5年12月1日から令和6年3月15日（9時から20時（※土日・祝日運行も運行））

※年末年始の12月29日から1月3日は運休

【利用方法】 インターネット又は電話での予約

※事前に利用登録が必要です。



普及啓発の取組として、参加者専用LINEアカウント等を用意
（左：LINEアカウント、右：特設ページ）

【運賃】 大人300円、小人150円

※サブスクリプション（定期利用）、回数券についても調整し導入予定

【生活サービス施設連携】

連携する生活サービス施設の利用者に1回分の運賃が無料となる「交通チケット」を付与

【主な連携施設（参考）】

商業施設（複合商業施設、百貨店、スーパーマーケット）、医療施設

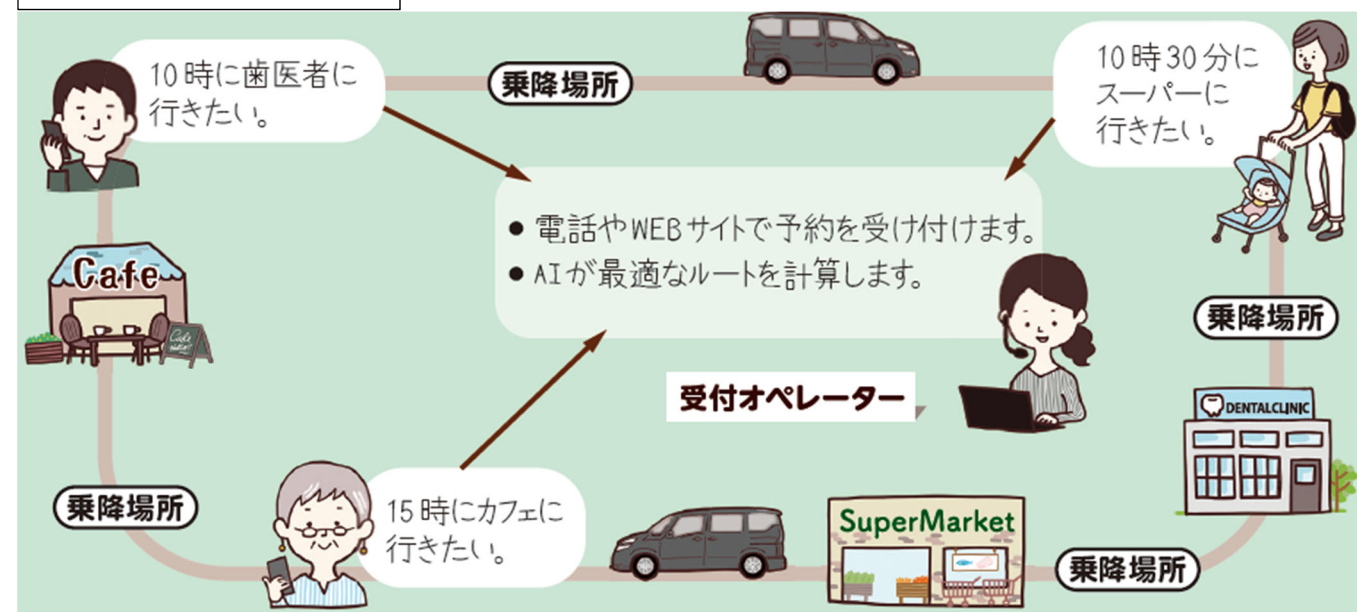
※商店会・商店街会員店舗との連携あり

【運行事業者】

東急バス株式会社、神奈川都市交通株式会社

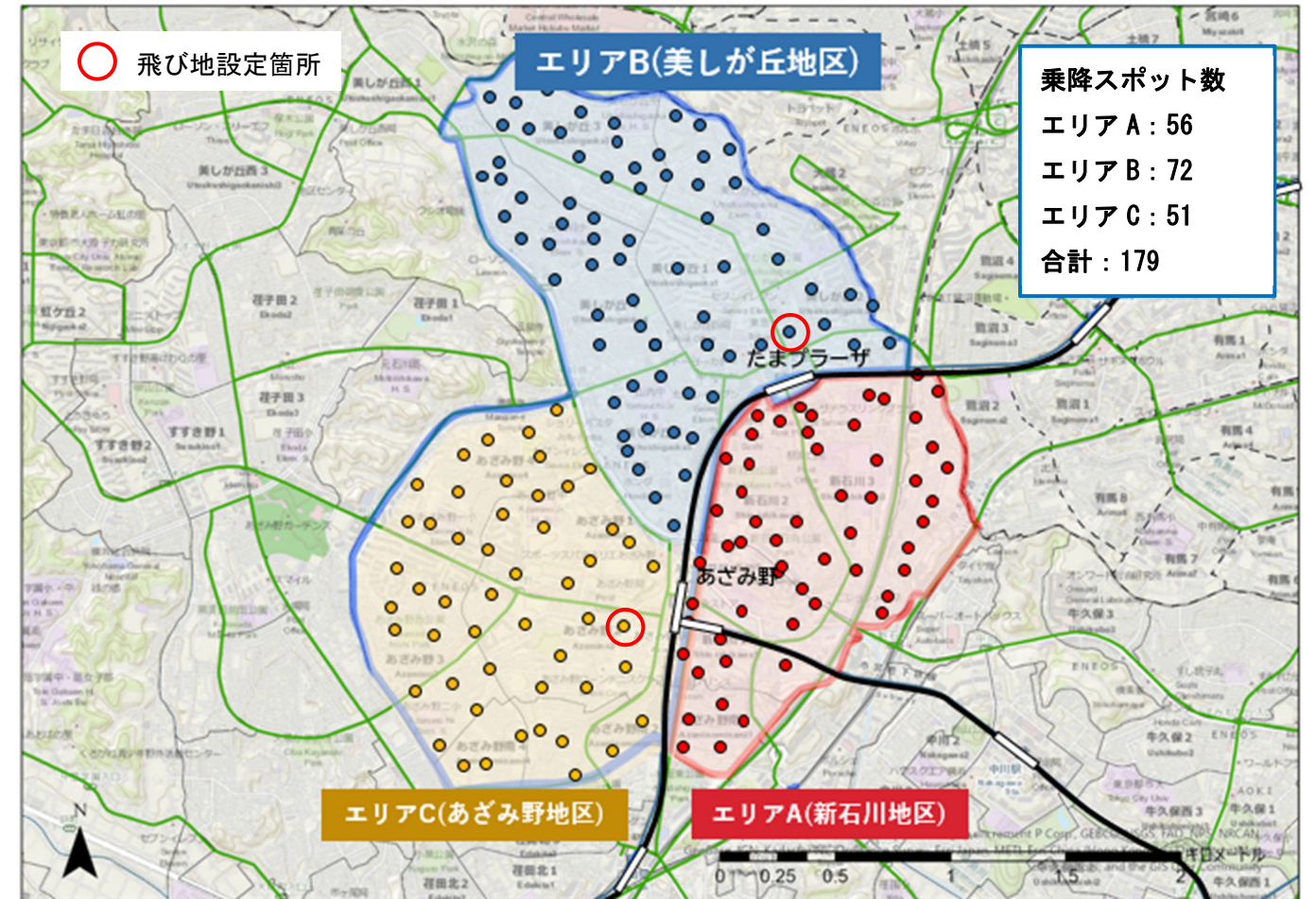


デマンド交通のイメージ



運行エリア・乗降スポット

運行の考え方：昨年の実績を踏まえ、エリアAからCの各エリア内を1台で運行。ただし、駅周辺に一定の生活サービス施設が集約していることからエリアB及びCにおいては、あざみ野駅とたまプラーザ駅周辺の一部のスポットを「飛び地」として設定し、エリアを跨いだ運行も可とする。



3 実証実験における評価項目

評価項目	評価内容
公共交通の利用促進効果	目的別の各交通手段の利用頻度
外出機会の創出効果	外出率・1日あたりの移動回数
健康・交流活動の創出効果	外出率・1日あたりの移動回数等
デマンド交通の事業性評価	交通サービス登録者数、1人・1日あたり交通サービス利用回数等
交通チケットの送客評価	交通チケット利用回数（合計）、1人あたり交通チケット利用回数等

【評価の際に活用するデータ（参考）】

システム登録者情報、交通チケットの配布・利用記録、配車ODデータ、利用者アンケート（事前・事後）

4 その他

民間事業者との連携窓口である本市の「共創フロント」を活用し、「㈱NTTドコモ」、「東急㈱」、「㈱EPARK」を通じて、地域の生活サービスと交通サービスに関する連携など、実証実験に取り組んでいます。

令和4年度の実証実験結果について（参考）

1 概要

【期間】 令和5年1月16日～2月28日（月～金曜9時から20時）

【運行エリア】 新石川町1～4丁目・乗降スポット51か所

【運行事業者】 神奈川県交通株式会社

※上記以外の「運賃」、「利用方法」、「生活サービス施設連携」等に大きな変更はありません。

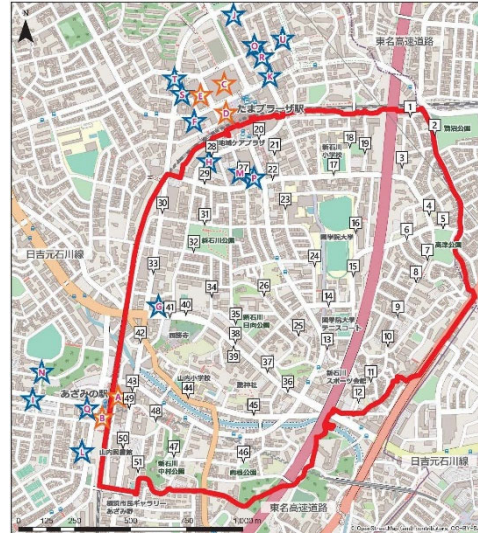
2 実証実験の結果

(1) 利用者の概要

- ①参加申込数 : 265名
- ②システム登録者数 : 184名
- ③デマンド交通利用者 : 100名
- ④延べ配車回数 : 476回
- ⑤延べ利用者数 : 628人

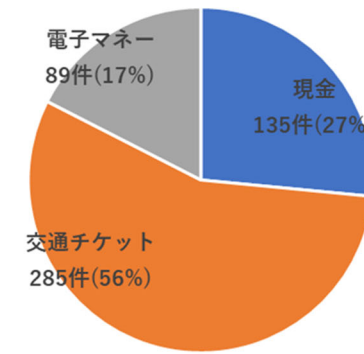
(2) 平均値等(参考)

- ⑥デマンド交通の利用率 (③/②) : 54%
- ⑦1人・1日あたりの平均利用回数 (④/31日/②) : 0.08



(4) 支払い方法の内訳、連携施設におけるチケット配布数

※乗務員作成の運行記録より集計

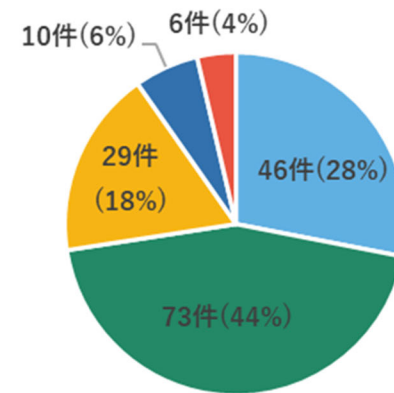


施設分類ごとの配布枚数

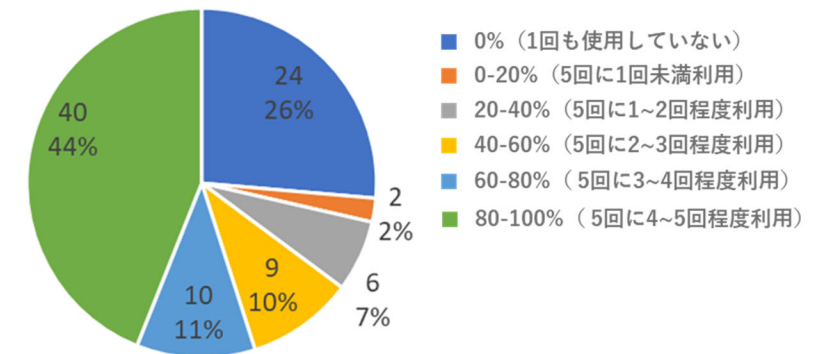
施設分類	配布数(合計)	配布施設数	1施設あたり平均配布枚数
商業施設 (スーパーマーケット)	135	2	67.5
商業施設 (複合商業施設・百貨店)	135	5	27.0
商業施設 (その他)	15	2	7.5
医療施設	10	7	1.4
全体	295	16	18

(5) 連携施設での合計消費額、交通チケットの利用頻度ごとの利用人数

利用店舗での合計消費額



交通チケットの利用頻度ごとの利用人数



(6) 利用者の声 (アンケート抜粋)

- ・老後を考えたら山坂が多く住みづらいがこのサービスがあれば住み続けられるかもしれない。
- ・乳幼児を連れて買い物に出かけているが、買い物などで荷物が多い時などとても便利で大変助かった。
- ・住民、商業施設、鉄道会社、行政など、交通に関わるステークホルダーが、役割や費用などを持ち寄って支える必要がある。
- ・協賛金などを検討するには、現在の状況からはまだ判断できない。(生活サービス施設)

3 令和4年度実証実験の結果からみた課題

項目	課題の内容
利用者数・利用回数	1日平均乗車人数が20人程度であり、更なる利用者数、乗車人数の確保が必要
サービス認知・周知	周知の媒体が分かりづらい、周知不足という意見があり、検討が必要
利用登録	利用登録に係る手続きが面倒という意見があり、検討が必要
運行エリア	運行範囲が狭く、行きたい場所に行けないという意見があり、検討が必要
交通チケット	配布施設、配布場所が分かりづらい、電子化してほしいといった意見あり
支払い方法	交通系ICカードを利用したいという要望がある (※実証実験時は使用できない)

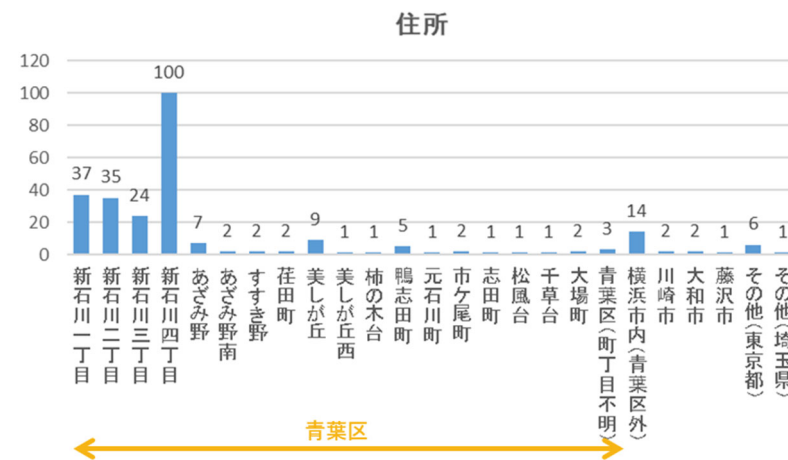
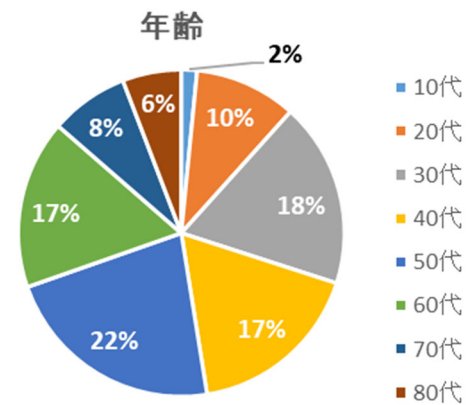
上記課題に対する対応を令和5年度実証実験で実施し、再度検証

【他都市初動実績(参考)】

愛知県豊明市のデマンド交通の利用率 : 約30%

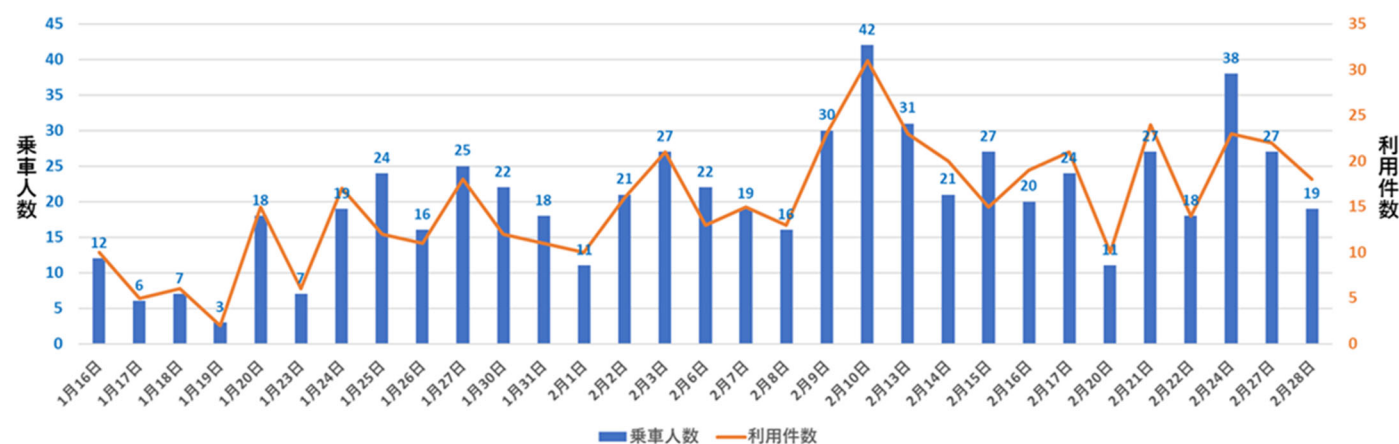
大阪市北区・福島区のデマンド交通の1人・1日あたりの平均利用回数 : 約0.1

(3) 参加申込の内訳



(3) 乗車人数、利用件数

平均乗車人数 20.2人/日、平均利用回数 15.4回/日





青葉警察署管内の情勢について

令和 5 年 9 月 6 日
 青葉警察署
 045 (972) 0110

1 防犯関係

(1) 刑法犯認知状況 (令和 5 年 7 月末時点・暫定値) (件)

青葉区内	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	合計
令和 4 年	2	26	319	49	8	51	455
令和 5 年	5	30	337	40	12	62	486

(2) 主な窃盗犯認知状況 (令和 5 年 7 月末時点・暫定値) (件)

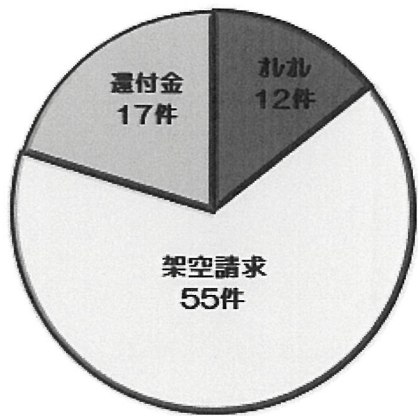
青葉区内	空き巣	忍び込み	車上ねらい	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗
令和 4 年	14	9	12	2	22	75
令和 5 年	6	4	21	7	18	87

(3) 特殊詐欺認知状況 (令和 5 年 7 月末時点・暫定値)

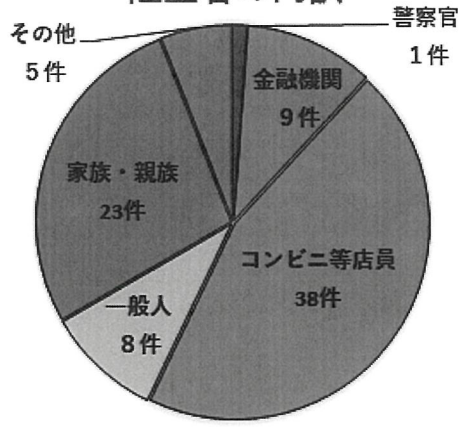
青葉区内	オレオレ	キャッシング 詐欺盗	預貯金	還付金	その他	総数	被害金額
令和 4 年	13件	0件	1件	26件	0件	40件	6,680万円
令和 5 年	5件	4件	7件	11件	3件	30件	5,620万円

※ 特殊詐欺阻止状況 (令和 5 年 7 月末時点・暫定値)
 警察官、金融機関職員、コンビニ店員、家族等による阻止事案
 84件 (前年同期比+34件、県下 2 位)

阻止時の手口



阻止者の内訳



(4) 主な検挙事例

- ・ 特殊詐欺 (還付金名目) 事件
- ・ テレビ局送迎バスに対する器物損壊事件
- ・ 人材派遣会社による不法就労及び、新型コロナウイルス感染症に伴う雇用調整助成金詐欺
- ・ 公然わいせつ事件
- ・ 大麻取締法違反事件

青葉署管内の交通情勢について

令和5年9月6日
青葉警察署
045 (972) 0110



交通事故発生状況

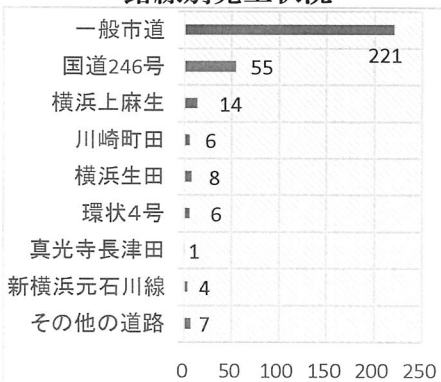
		発生件数	死者	重傷	軽傷	負傷者数
7月	令和5年	48	0	2	54	56
	令和4年	56	0	5	54	59
	前年比	-8	±0	-3	±0	-3
1月～7月	令和5年	322	0	17	361	378
	令和4年	306	0	12	339	351
	前年比	+16	±0	+5	+22	+27

高齢者とこどもの事故発生状況

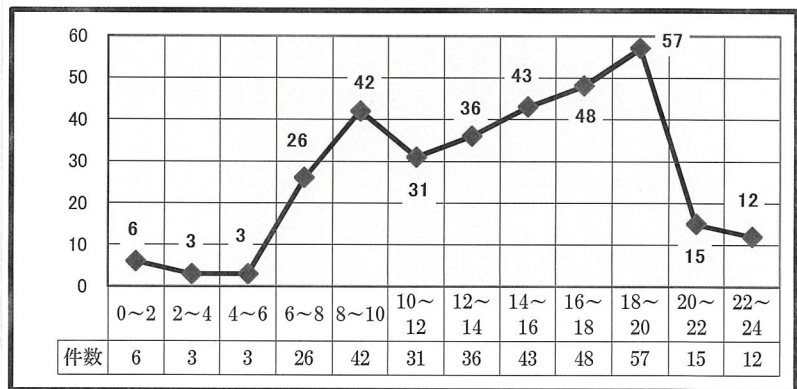
		7月	1月～7月
高齢者	令和5年	13	100
	令和4年	18	98
	増減	-5	+2
子ども	令和5年	3	23
	令和4年	4	28
	増減	-1	-5

曜日	日	月	火	水	木	金	土	合計
発生件数	38	43	54	48	49	42	48	322
死者	0	0	0	0	0	0	0	0
負傷者	44	48	64	56	56	52	58	378

路線別発生状況



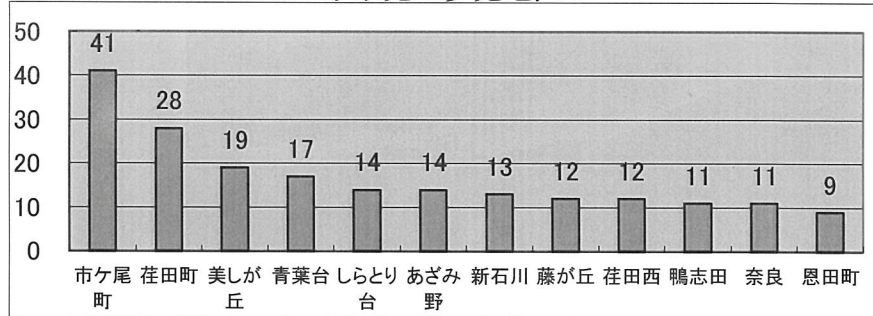
発生時間帯別発生状況



事故類型別発生状況

事故類型	件数	
車両相互	正面衝突	1
	追突	72
	出合い頭	25
	右折時	38
	左折時	21
	追越時等	11
	その他	54
車両単独	転倒等	7
人対車両	横断等	64
	その他	29

事故発生多発地区



☆県内の累計件数

	件数	死者数	負傷者数
令和5年	12,176	66	14,262
令和4年	11,914	64	13,736
増減	+262	+2	+526

☆県内関係別ワースト順位(県下54署)

順位	発生件数	高齢者	子供	二輪車	自転車	横断歩道横断中
1	大和 513	大和 163	相模原 43	大和 135	相模原南 160	青葉 53
2	相模原南 443	小田原 152	大和 40	港北 113	平塚 137	大和 36
3	厚木 435	相模原南 158	藤沢 35	鶴見 110	相模原 137	藤沢北 36
4	相模原 418	平塚 137	藤沢北 34	横須賀 110	鶴見 131	横須賀南 35
5	平塚 413	相模原 134	鶴見 33	厚木 110	大和 129	鶴見 32
青葉	12位 322	16位 100	11位 20	20位 74	20位 53	1位 53

管内の事故状況について

- 横断歩道横断中の事故が県下ワースト1位です(横断歩行者妨害の取締りは県下1位)。横断中の人身事故はおおむね5割が信号機のある横断歩道、3割が信号機のない横断歩道、2割が横断歩道外横断中です。
- 追突事故は避けられる事故ですが、72件と2割強の発生です。脇見(外、助手席等)、進路遠方を見ている、先の車両が発進したから前の車も動くと思った、考え事をしてフットブレーキが緩んだ等が理由として上がりますが、車間距離をあげ、前の車の動静及び交通流に注意してください。

※数値は令和5年7月末時点です。

※数値は確定値ではありませんので変更される場合があります



青葉区議員団会議資料

令和5年9月6日

青葉区 火災・救急状況

令和5年8月29日(火)現在

青葉区内 火災発生状況					
年 別	令和5年	令和4年	増△減		
件 数	27件	21件	6件		
火災種別	建 物	15件	14件	1件	
	林 野	0件	0件	0件	
	車 両	1件	2件	△ 1件	
	船 舶	0件	0件	0件	
	航空機	0件	0件	0件	
	その他	11件	5件	6件	
損害	焼損床面積	215㎡	89㎡	126㎡	
	死 者	0人	0人	0人	
	焼死等	0人	0人	0人	
	放火自殺	0人	0人	0人	
	負 傷 者	4人	5人	△ 1人	

青葉区内 主な出火原因					
年 別	令和5年	令和4年	増△減		
1	たばこ	5件	3件	2件	
2	こんろ	4件	6件	△ 2件	
3	電気機器	4件	1件	3件	
4	たき火	3件	0件	3件	
5	放火(疑い含む)	3件	0件	3件	

青葉区内 救急状況				
年 別	令和5年	令和4年	増△減	
件 数	9,769件	9,925件	△ 156件	
急 病	6,867件	6,960件	△ 93件	
交通事故	398件	354件	44件	
一般負傷	1,783件	1,777件	6件	
その他	721件	834件	△ 113件	

行政区別 火災発生状況				
年 別	令和5年	令和4年	増△減	
合 計	499件	415件	84件	
鶴見	41件	32件	9件	
神奈川	32件	33件	△ 1件	
西	26件	20件	6件	
中	55件	32件	23件	
南	33件	16件	17件	
港南	17件	22件	△ 5件	
保土ヶ谷	19件	24件	△ 5件	
旭	29件	24件	5件	
磯子	13件	15件	△ 2件	
金沢	25件	15件	10件	
港北	53件	45件	8件	
緑	20件	21件	△ 1件	
青葉	27件	21件	6件	
都筑	19件	17件	2件	
戸塚	41件	42件	△ 1件	
栄	12件	14件	△ 2件	
泉	15件	14件	1件	
瀬谷	22件	8件	14件	

※本年数値は速報のため、変更することがあります。

横浜市内 火災発生状況					
年 別	令和5年	令和4年	増△減		
件 数	499件	415件	84件		
火災種別	建 物	289件	277件	12件	
	林 野	0件	0件	0件	
	車 両	60件	42件	18件	
	船 舶	0件	0件	0件	
	航空機	0件	0件	0件	
	その他	150件	96件	54件	
損害	焼損床面積	4,910㎡	3,517㎡	1,393㎡	
	死 者	10人	9人	1人	
	焼死等	10人	7人	3人	
	放火自殺	0人	2人	△ 2人	
	負 傷 者	85人	69人	16人	

横浜市内 主な出火原因					
年 別	令和5年	令和4年	増△減		
1	放火(疑い含む)	83件	56件	27件	
2	たばこ	80件	62件	18件	
3	こんろ	55件	46件	9件	
4	電気機器	47件	53件	△ 6件	
5	配線器具	28件	22件	6件	

横浜市内 救急状況				
年 別	令和5年	令和4年	増△減	
件 数	165,691件	161,949件	3,742件	
急 病	118,451件	116,497件	1,954件	
交通事故	5,746件	5,603件	143件	
一般負傷	29,021件	27,886件	1,135件	
その他	12,473件	11,963件	510件	

行政区別 救急状況				
年 別	令和5年	令和4年	増△減	
鶴見	12,560件	12,130件	430件	
神奈川	10,205件	10,068件	137件	
西	6,969件	6,594件	375件	
中	12,178件	11,583件	595件	
南	10,246件	10,255件	△ 9件	
港南	10,007件	9,468件	539件	
保土ヶ谷	8,927件	8,990件	△ 63件	
旭	10,841件	10,715件	126件	
磯子	7,700件	7,382件	318件	
金沢	8,861件	8,479件	382件	
港北	13,286件	12,884件	402件	
緑	7,452件	7,303件	149件	
青葉	9,769件	9,925件	△ 156件	
都筑	7,224件	6,922件	302件	
戸塚	12,148件	11,887件	261件	
栄	5,185件	5,086件	99件	
泉	6,436件	6,702件	△ 266件	
瀬谷	5,665件	5,546件	119件	
市外	31件	30件	1件	

横浜市青葉消防署

横浜市人口ニュース No.1164(令和5年8月1日現在)

横浜市政策局総務部統計情報課 TEL(045)671-4201

人口総数 3,773,403 人

対前月比 $\Delta 199$ 人 \downarrow
対前年同月比 $\Delta 204$ 人 \downarrow

世帯総数 1,798,832 世帯

※令和2年国勢調査結果(確定値)を基礎とし、住民基本台帳法及び戸籍法の定める届出等の増減を加減して、毎月1日現在の推計人口として算出しています。

1 横浜市の世帯数と人口

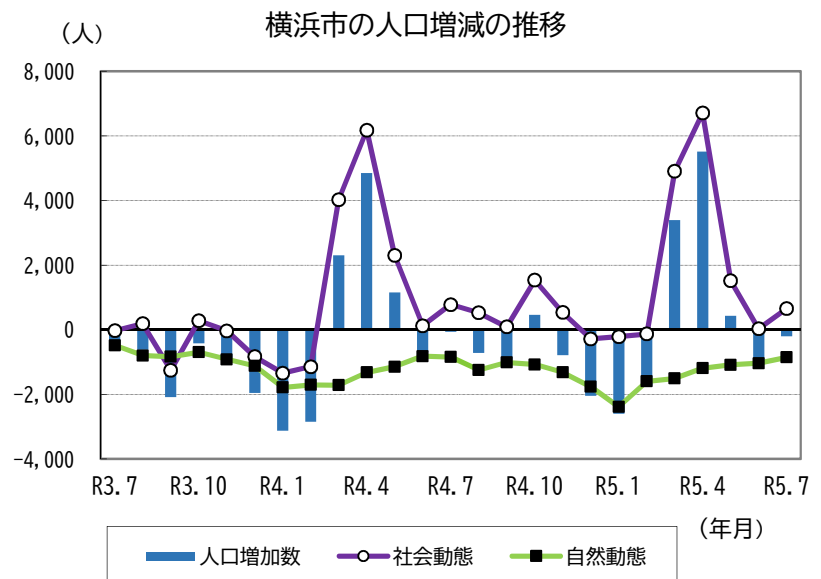
令和5年8月1日現在推計

区分	世帯数	人口			1世帯 当たり 人員	面積 (km ²)	人口 密度 (人/km ²)	届出による 前月比増減		前年同月 比の増減
		総数	男	女				世帯数	人口	
横浜市	1,798,832	3,773,403	1,860,777	1,912,626	2.10	438.01	8,615	660	-199	-204
鶴見区	148,499	295,978	152,808	143,170	1.99	33.22	8,910	112	62	203
神奈川区	133,552	249,514	127,010	122,504	1.87	23.73	10,515	22	-48	350
西区	59,200	106,355	53,797	52,558	1.80	7.03	15,129	-40	-87	773
中区	87,281	151,686	76,914	74,772	1.74	21.74	6,977	28	-34	904
南区	107,866	199,059	99,316	99,743	1.85	12.65	15,736	109	79	1,140
港南区	97,512	214,001	103,989	110,012	2.19	19.90	10,754	10	-67	-682
保土ヶ谷区	100,993	205,955	100,924	105,031	2.04	21.93	9,391	4	-57	-312
旭区	108,364	241,958	116,382	125,576	2.23	32.73	7,393	61	-22	-799
磯子区	80,001	165,369	81,286	84,083	2.07	19.05	8,681	11	9	-475
金沢区	91,055	195,513	94,788	100,725	2.15	30.96	6,315	237	126	-1,386
港北区	180,928	363,015	180,882	182,133	2.01	31.40	11,561	-128	-145	1,286
緑区	81,681	183,142	89,911	93,231	2.24	25.51	7,179	49	-30	269
青葉区	135,856	309,701	149,216	160,485	2.28	35.22	8,793	5	-101	-993
都筑区	88,228	215,345	105,290	110,055	2.44	27.87	7,727	90	128	693
戸塚区	125,227	283,250	137,920	145,330	2.26	35.79	7,914	54	35	-421
栄区	54,510	120,981	58,730	62,251	2.22	18.52	6,532	-5	-23	-34
泉区	64,087	150,960	72,954	78,006	2.36	23.58	6,402	26	8	-697
瀬谷区	53,992	121,621	58,660	62,961	2.25	17.17	7,083	15	-32	-23

* 面積は、国土地理院の「全国都道府県市区町村別面積調」(令和5年4月1日時点)を使用しています。

2 世帯数及び人口の推移

区分	世帯数	人口
30年10月1日	1,690,932	3,740,172
元年10月1日	1,710,900	3,748,781
2年10月1日	1,753,081	3,777,491
3年10月1日	1,767,218	3,775,352
4年10月1日	1,781,879	3,771,961
直近12か月の推移		
4年8月1日	1,781,296	3,773,607
4年9月1日	1,781,423	3,772,887
4年10月1日	1,781,879	3,771,961
4年11月1日	1,782,805	3,772,421
4年12月1日	1,783,097	3,771,640
5年1月1日	1,782,399	3,769,595
5年2月1日	1,781,426	3,766,999
5年3月1日	1,781,461	3,765,271
5年4月1日	1,790,597	3,768,664
5年5月1日	1,796,344	3,774,180
5年6月1日	1,797,824	3,774,611
5年7月1日	1,798,172	3,773,602
5年8月1日	1,798,832	3,773,403



3 前月中の人口動態（行政区別）

令和5年7月中

区 分	社 会 動 態								自 然 動 態			人 口 増 減
	市 外 移 動			市 内 移 動			そ の 他	社 会 増 減	出 生	死 亡	自 然 増 減	
	転 入	転 出	増 減	転 入	転 出	増 減						
横浜市	10,975	10,453	522	5,276	5,274	2	129	653	2,062	2,914	-852	-199
男	5,851	5,604	247	2,714	2,713	1	59	307	1,058	1,584	-526	-219
女	5,124	4,849	275	2,562	2,561	1	70	346	1,004	1,330	-326	20
鶴見区	1,187	1,053	134	253	300	-47	-2	85	177	200	-23	62
神奈川区	868	833	35	443	496	-53	9	-9	132	171	-39	-48
西区	429	430	-1	261	330	-69	-2	-72	57	72	-15	-87
中区	766	664	102	338	376	-38	-23	41	71	146	-75	-34
南区	704	510	194	424	443	-19	6	181	83	185	-102	79
港南区	380	397	-17	310	274	36	4	23	106	196	-90	-67
保土ヶ谷区	512	486	26	370	359	11	24	61	94	212	-118	-57
旭区	447	413	34	303	273	30	21	85	120	227	-107	-22
磯子区	421	359	62	278	264	14	9	85	77	153	-76	9
金沢区	637	411	226	164	200	-36	-3	187	92	153	-61	126
港北区	1,238	1,354	-116	422	518	-96	30	-182	250	213	37	-145
緑区	410	463	-53	255	184	71	5	23	101	154	-53	-30
青葉区	975	1,066	-91	222	206	16	11	-64	153	190	-37	-101
都筑区	617	570	47	291	262	29	8	84	158	114	44	128
戸塚区	642	657	-15	360	296	64	8	57	168	190	-22	35
栄区	289	311	-22	171	156	15	15	8	60	91	-31	-23
泉区	232	250	-18	220	167	53	6	41	89	122	-33	8
瀬谷区	221	226	-5	191	170	21	3	19	74	125	-51	-32

※「その他」は、職権による記載と削除等です。

4 年次別人口動態

区 分	社 会 動 態								自 然 動 態			人 口 増 減
	市 外 移 動			市 内 移 動			そ の 他	社 会 増 減	出 生	死 亡	自 然 増 減	
	転 入	転 出	増 減	転 入	転 出	増 減						
令和元年中	151,930	135,653	16,277	69,242	69,195	47	-139	16,185	26,394	33,594	-7,200	8,985
2	142,051	127,562	14,489	70,573	70,532	41	-1,049	13,481	25,720	33,923	-8,203	5,278
3	139,021	131,362	7,659	70,660	70,628	32	-491	7,200	24,876	36,333	-11,457	-4,257
4	148,132	135,172	12,960	67,236	67,210	26	319	13,305	23,785	39,524	-15,739	-2,434
5年1-7月	99,118	86,141	12,977	40,596	40,583	13	473	13,463	13,187	22,842	-9,655	3,808
4年1-7月	97,409	86,902	10,507	40,433	40,414	19	380	10,906	13,391	22,719	-9,328	1,578

** 統計情報課からのお知らせ **

● 統計メールマガジン<はまめる>

毎月、横浜市の人口をはじめとした統計情報をお届けします。

<https://ml.city.yokohama.lg.jp/sympa/info/stat-ml>



● 横浜市LINE公式アカウント

人口ニュースをLINEで提供します。友だち登録後、受信設定で、「お知らせ」の配信登録をお願いします。

<https://lin.ee/4J65IPa>



● SmartNews「横浜市チャンネル」

人口ニュースをSmartNewsで提供します。「横浜市チャンネル」の追加をお願いします。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/koho/sns/other/smartnews.html>



● Twitter横浜市広報課アカウント

人口ニュースをTwitterで提供します。アカウントのフォロー、そしてリツイートやいいねをお願いします。

https://twitter.com/yokohama_koho

